



山ぼうしは「立志の樹」といわれ、正門脇の「山ぼうし小庭園」には『花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし』の碑(初代PTA会長の盛合聡氏揮毫)がある。花言葉:友情

## 生徒総会

5月11日(木)に前期生徒総会が行われ、活発に意見が交わされました。議事はスムーズに進行し、最後は全議案が全校生徒の拍手で承認されました。本年度は、生徒が一丸となって以下の3つの活動に全力で取り組みます。



### <平成29年度生徒会活動方針>

- (1) ボランティア活動の活性化
- (2) 震災を風化させない
- (3) 工業祭を盛り上げる



## 5月の月間生活目標

(生活委員会)

### 『規範意識の向上を図る』

- <第1週> 善悪の正しい判断をしよう
- <第2週> 頭髪服装を正す
- <第3週> 公共マナー・通学マナーの向上
- <第4週> 心と体を整える
- <第5週> 仲間と共に心のレベルアップを目指す

<生活委員長(M3清川優斗くん)より>  
通学マナーについては、今後さらに注意が必要です。県内で交通死亡事故が多発しているようですので、まだ自転車での通学に慣れていない1年生は特に気をつけてください。  
生活委員会では6月と10月に挨拶運動を行います。宮古工業高校が、もっと「挨拶のできる学校」といわれるように生活委員会が先頭に立って活動していきます。

## PTA総会

5月13日(土)にPTA総会が行われました。総会の前に行われた授業参観では、真剣に授業に取り組む生徒達の姿を見てもらいました。F2の体育の授業では、保護者の方々にもバレーボールの試合に参加していただき、授業が大いに盛り上がりました。PTA総会においては、すべての議案が満場一致で承認され、最後に退任されるPTA会長の伊藤勝博さんよりご挨拶をいただいて閉会となりました。



### <PTA新役員紹介>

PTA会長	寺崎正一さん	
PTA副会長	戸田麻子さん	鳥居一仁さん
PTA監事	濱長恵さん	舘下直生さん
母親委員長	伊藤寿江さん	
母親副委員長	岩間千登勢さん	君澤美樹子さん
	長澤永子さん	

## ☆ 6月の主な行事 ☆

- 2(金) 県高校総体中心会期(～4)
- 4(日) 第二種電気工事士検定
- 9(金) 第1期定期試験(～13)・機械製図検定
- 10(土) 英語検定
- 11(日) 関東支部同窓会
- 15(木) 校内球技大会(～16)
- 16(金) 計算技術検定・機械製図検定(一次)
- 21(水) 芸術鑑賞
- 22(木) 鮭の町復興クリーン大作戦
- 23(金) 情報技術検定
- 30(金) 工場見学(3年)

# 平成29年度 岩手県立宮古工業高等学校経営計画(抄)

<p><b>目指す学校像</b></p>	<p>ものづくり教育をとおして、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 楽しく学び、明るく生き生きとした活力ある、魅力に満ちた学校</li> <li>2 「友愛」「協調」「責任」の精神に満ちた学校</li> <li>3 地域の復興に向け、地域と共に協力し助け合い、地域貢献活動に積極的に関わり、保護者及び地域から信頼される学校</li> </ol>
<p><b>今後の取組方針(主な方策)</b></p>	
<p><b>1 保護者・地域に信頼される学校</b></p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 復興教育を推進し、奉仕活動等の地域貢献活動に取り組むことにより、心豊かでたくましい人間性を育む。</li> <li>② 自然災害等に「そなえる」教育活動(防災教育)の充実を図る。</li> <li>③ 学校間交流を実施するとともに、地元小中学校への出前授業を行って連携強化を図る。</li> <li>④ P T A行事への参加促進を含め、家庭との連携を深め、生徒一人ひとりを大切にし、心のサポート等を丁寧に行う。</li> <li>⑤ 生徒の活動や各学科の取組等を学校ホームページや校報、報道機関等を通じて広く情報発信する。</li> <li>⑥ 学校評価結果や学校評議員からの意見等を踏まえて組織的に学校運営の改善に取り組む。</li> <li>⑦ 危機管理マニュアルの見直しと充実を図る。</li> </ol>	
<p><b>2 基礎学力の向上</b></p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 主体的に授業に臨む姿勢・態度を育成する。</li> <li>② 授業力の向上に努め、生徒の実態に応じた「わかる・力がつく授業」を展開する。</li> <li>③ 担任、教科、教務等の連携の下、適切な課題等により家庭学習の習慣化を図る。</li> <li>④ 朝読書の実施により読書習慣の定着を図るとともに、落ち着いて学習に臨む態勢を整える。</li> <li>⑤ 観点別学習状況の評価の不断の改善に努める。</li> </ol>	
<p><b>3 基本的生活習慣の確立と社会規範の醸成</b></p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 全教職員の共通認識の下、首尾一貫した姿勢で生徒指導を行う。  <small>&lt;非行の防止、整容指導、挨拶の励行、時間の厳守&gt;</small></li> <li>② HRの充実(担任力の育成・向上)と生徒会活動の活性化、部活動への積極的な参加を促し、集団活動をとおして、豊かな人間性・社会性・主体性を育成する。</li> <li>③ 生徒の情報を全教職員が共有し、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談機能を高め、心の教育及び生徒への支援の充実を図り、不登校や退学の防止に努める。</li> <li>④ 「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめやいじめが疑われる行為の早期発見と積極的な認知に努め、組織的対応による早期解決を図る。</li> <li>⑤ 交通事故・違反の撲滅を図るため、HR指導や各種講習会をとおして生徒の交通安全に対する意識を高め、交通ルールの遵守及び人命尊重の精神を育成する。</li> <li>⑥ 携帯情報端末の使用の在り方を含む生徒の健全育成に係る外部講師招聘講座を実施する。</li> <li>⑦ 5 S&lt;整理、整頓、清掃、清潔、躰(習慣)&gt;の徹底を図り、常に学習環境を整える意識付けを行う。</li> </ol>	
<p><b>4 進路意識の早期育成と進路実現(キャリア教育の充実)</b></p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 進路指導計画に基づき、生徒の能力、適性に即したきめ細かい進路指導を行う。</li> <li>② 家庭との意思疎通を図りながら、進路目標の早期の設定と、進路実現に向けた具体的な取組及び指導を行う。</li> <li>③ 地域・行政・企業と緊密に連携を図りながら、外部有識者や地域の教育力を取り入れ、職業観・勤労観を育成する。</li> <li>④ 資格取得に向けた積極的な指導・支援により、生徒の目的意識と向上心を育成する。</li> <li>⑤ 卒業生の職場への定着状況等を把握し、P D C Aサイクルによる進路指導の改善を常に行う。</li> </ol>	
<p><b>5 明るい職場づくり</b></p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 教職員の協働と融和による明るい職場を構築する。</li> <li>② 事務室との連携による円滑・適正な公務及び会計処理を行う。</li> <li>③ 事業のスクラップ&amp;ビルドを進め、多忙化解消を図る。</li> <li>④ 教職員のコンプライアンス意識、綱紀の保持に努める。</li> </ol>	